

SKYMENU 活用授業 実践レポート

お名前	岩田 瑠一	学校名	西尾市立福地南部小学校
実施学年	6年生	教科	学活（教科横断的な実践）
単元名	情報モラルを上手にモウラ！		

《学びを深めたいポイント》

本単元では、単元を貫く目標を「学校紹介動画を作り、投稿する。」とし、安全な動画を投稿するためにどのようなことに気をつけなければならないのかについて学習を進めていく。

そこで、情報活用能力を身につけ、ICT 機器を安心・安全かつ適切に活用できるようになるために作成された「GIGA ワークブックにしろ」を本教材として活用する。本実践では、発信する情報が周りにどのような影響を与えるのかについて考える。人によって公開されてもよい・よくない写真は違うという認識のずれがあることに気づき、動画作り際には「写真から個人が特定されないか、写真に写っている人に許可は取ったか」ということを確認できる姿が表出できるようにした。

《SKYMENU 活用のポイント》

これまでの学習の実態

- ① 学びの足跡を教室に掲示していたが、席が遠い子は見えておらず、前時の振り返りに差ができていた。
- ② 友だちの意見と自分の意見を比較したり、友だちの意見から自分の考えを再構築したりする子どもが出てきたが、友だちの意見に目を向けることができずに、学びが深まらない子どもも多くいる。

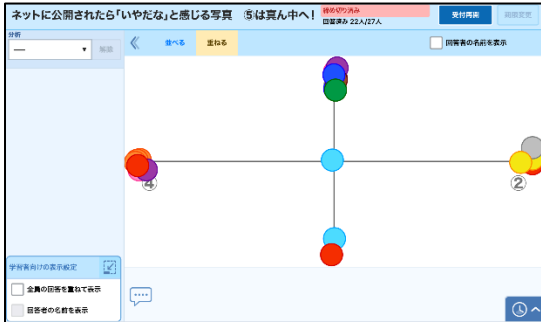
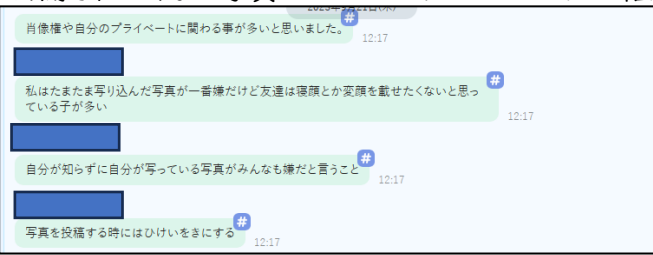
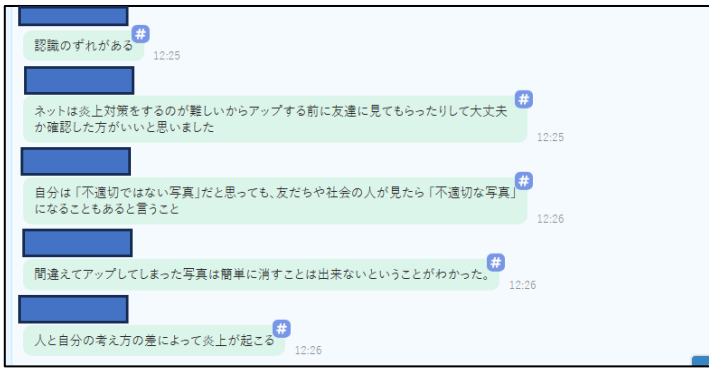
SKYMENU を以下のように活用することで、学習の実態の改善を図る。

- ① グループフォルダに学びの足跡を乗せることで、手元で学びの足跡を確認できるようにする。
- ② ポジショニングを使い、人によって考えや感じ方は様々ということを視覚的にわかりやすくする。また、板書を見て気づいたことを気づきメモに記入する時間を設ける。視覚的に捉えた気づきを言語化することで、振り返りを書く際の助けとなるようにする。

様々な活用をすることで、授業の効率化も行っていきたい。

《実践内容》

	学習活動	SKYMENU 活用場面	活用のポイント
導入	1 前時の学習を振り返る。	・学びの足跡をグループフォルダで確認する。 	・いつでも自分の手元で学習を振り返ることができる。

展開	2 ネットに情報を公開するには、どのようなことに気をつければよいかを考える。 ① 5枚の写真を見て、公開しても問題がないと思う順番に並べ替える。 ② 5つの写真を見て、ネットに載せられたらいやだと思う順番に並べ替える。 ③ GIGA ワークブックにしおを読み、まとめる。	・一番公開されたくない写真を選択する際に、ポジショニングを使う。  ・板書を見て、気づいたことを気づきメモに入力する。 ① 公開してもよい写真かどうかの結果について  ② 公開されたくない写真についてのポジショニングの結果から  ③ 教材を読み、大切だと思ったことを、気づきメモに入力する。 	・「公開されたくない写真は人それぞれ」ということを視覚的に捉えることができる。 ・学びをまとめやすくするために、気づきや思ったことを気づきメモに蓄積していく。
まとめ	3 学びを振り返る。	・振り返りを発表ノートに入力する。 	・気づきメモから発表ノートを開くことで、授業中の気づきをいかすことができる。

子どもの振り返り、板書

学習日記

発信する情報が周りにどんな影きょうを与えるのか考え、チェックリストを作ろう。

気づき

3事は良いと思ったけど、確かに名前が入ってるし、お菓子食べたり、ケータイいじっているから、全く猫飯飯じゃないと思うきました。

私は、自分の家猫とか寝猫はどうでも良かったけどよく考えたら顔も入るし、寝たかどうかわかんない。ただどなたも名前等入ってて書き込まれたくないと思いました。

不適切な写真をアップしない！ ことは、全員が理解しているはずなのに、どうして「炎上」が起きるのでしょうか。この文書ではおかしなところだけ、人によって考えが違うから、少ししようがないと思ったけど、見る相手のことも考えて、アップしてほしくないと思いました。

ふりかえり

今回の授業では人によって、考えが違うことが、分かりました。自分が思っている以上に危険なこと。自分が良いと思っても、人によって意見が違うので、自分より、他の人の意見を聞いて考えたりして、YouTubeの炎上をしないようにしたいです。一人の意見ではなく、クラス全員の意見、いろんな人の意見を聞きたいです。

学習日記	
発信する情報が周りにどんな影きょうを与えるのか考え、チェックリストを作ろう。	
気づき	ふりかえり 今回の授業では表上について理解を深めました。 相手と自分の思いは違って相手の気持ちを考え、許可をとったり確認したりすることが表上を防ぐために大切なことだということが分かりました。 心葉さん、洋一さん、せいがさんの意見から、人には、認識のずれがあることを知りました。 次の授業では著作権で気をつけることのチェック表を作りたいです。

学習日記

発信する情報が周りにどんな影きょうを与えるのか考え、チェックリストを作ろう。

気づき	ふりかえり
個人情報や周りの様子がバレなければ動画や画像を盗こうしても大丈夫では無く見る人の立場になって考えることが大事。	今日は炎上 情報 マナールールの項目についてやりました。 この授業で僕は見る立場になって考えることが大分かりました。 自分の感想で決めるのでは無く他の人の意見にももっと耳をかたむけていきたいです。 次の授業では他の項目についてやりたいです。

学習日記	
発信する情報が周りにどんな影きょうを与えるのか考え、チェックリストを作ろう。	
気づき	ふりかえり
スマムなどを映してもあがらない 一人で考えない 授業の甘さや認識のずれがある。 授業の甘さなどで炎上🔥に 繋がる事がある 資金だと思っていた写真も売 ないところがある 自分がいいと思っていてもダ マな事がある 認識のずれがある	今日は炎上と情報とマナー・ルールにつ いて考えました。分かった事は無意識の うちに撮られている写真やプライベート の写真などを撮られると嫌だったり人は 認識のずれなどがある事が分かった 今回の授業のチェックリストの中で特に 大切だと思った事は個人が特定できる 情報ではないかだと思います。 次の授業ではあと3つの疑問について 考えたいです

情報モラルを上手にモウ！

後ろの子か取ってそう

制服とフラス名→特定

帯柱から場所特定

ネットに上げろきか知れぬ

背景〇個人は特定されないからいい

発信する情報が周りにどんな影響を与えるのか考え、チェックリストを作ろう。

気づき

- 無意識のうちにとられる写真は、いかに気づいていないところの写真、アルバイトの写真、他人の写真でトラブルに巻き込まれない。
- 人によって考えていることは違う、1人で考えない。
- 認識の甘さ、認識のずれ

動画 チェックリスト

- 個人が特定できる情報ではないか
- 写っている人のきかほ得たか
- 2人以上で確認したか
- (みんな) 観る立場になり考えてみたか

英上

情報

マナー・ネット

自分の位置

自分の位置

自分の位置

後ろの子か取ってそう

制服とフラス名→特定

帯柱から場所特定

ネットに上げろきか知れぬ

背景〇個人は特定されないからいい

《実践を振り返って》

これまでの学習の実態改善について

- ① 子どもから「自分の見たいときに見ることができるし、見やすいので、これからも続けてほしい。」と声が上がった。教室掲示とグループフォルダを場面に応じて使い分けていくことで、子どもの意欲をより引き出せると感じた。
 - ② ポジショニングを使うことで、全員が認識のずれを確認することができた。また、気づきメモに学びを蓄積していくことで、振り返りを書くに至るまでの思考の流れも見えるようになった。また、授業をすべてデジタルで行うことができたので、効率的な授業デザインや教材研究・準備時間の短縮ができた。
- これからも、授業の効率化や子どもの思考の手助けとなる手段の一つとして ICT 機器を活用しようと考えることができるよう、SKYMENU の様々な機能に触れ、発信を続けていきたい。